

メノエイドコンビパッチ

【この薬は？】

販売名	メノエイドコンビパッチ MENO A I D C O M B I P a t c h e s
一般名	エストラジオール E s t r a d i o l 酢酸ノルエチステロン N o r e t h i s t e r o n e A c e t a t e
含有量 (1枚中)	エストラジオール 0.62mg 酢酸ノルエチステロン 2.70mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、黄体ホルモンと卵胞ホルモンからなる混合ホルモン剤と呼ばれるグループに属する貼り薬です。
- ・この薬は、不足した卵胞ホルモン（エストラジオール）を補うことにより、更年期障害などに伴う症状を軽減します。さらに黄体ホルモン（酢酸ノルエチステロン）を配合することにより、卵胞ホルモンの子宮内膜への影響を軽減します。
- ・次の病気の人に処方されます。

更年期障害及び卵巣欠落症状に伴う血管運動神経系症状（Hot flush及び発汗）

- ・この薬は、子宮のない人には使用できないこととなっています。
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに使用し続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・エストロゲン依存性悪性腫瘍（乳がん、子宮内膜がんなど）のある人またはその疑いのある人
- ・子宮内膜増殖症（治療中あるいは治療が終了していない）のある人
- ・過去に乳がんがあった人
- ・血栓性静脈炎のある人、肺塞栓症のある人、または過去にこれらの病気があった人
- ・動脈性の血栓塞栓疾患（冠動脈性心疾患、脳卒中など）のある人、または過去にこの病気があった人
- ・過去にメノエイドコンビパッチに含まれる成分で過敏症のあった人
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人および授乳中の人
- ・肝臓に重篤な障害のある人
- ・診断の確定していない異常性器出血のある人
- ・ポルフィリン症の人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・子宮筋腫のある人
- ・子宮内膜症のある人
- ・血縁に乳がんになった人がいる人
- ・乳房にしこりのある人、乳腺症の人、乳房レントゲン像に異常がみられた人
- ・高血圧の人、心臓に病気のある人、または過去にこれらの病気があった人
- ・糖尿病の人
- ・片頭痛のある人
- ・てんかんのある人
- ・手術の予定がある人
- ・長期間病床にある人
- ・全身性エリテマトーデスの人
- ・腎臓に障害がある人、または過去に腎臓に障害があった人
- ・肝臓に障害のある人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

○この薬の使用前に病歴、家族素因などの問診、乳房検診や婦人科検診（子宮のある人では子宮内膜細胞診および超音波検査による子宮内膜厚の測定を含む）が行われます。

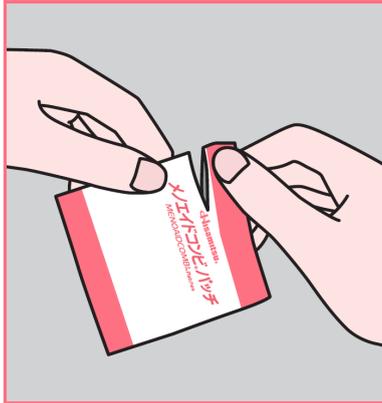
【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

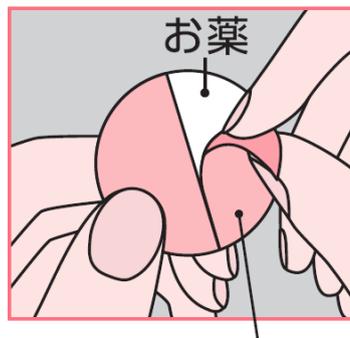
使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人は1回1枚を下腹部に貼り、週2回（3～4日毎に）貼り替えます。

●どのように使用するか？

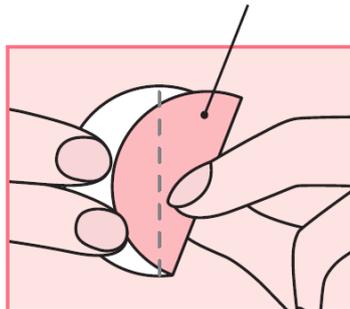


- ・あらかじめ貼るところをよく拭いて、水分などを十分に取り除いてください。
- ・包装袋の切り口より開封し、中からお薬を取り出してください。



- ・フィルムは2つに分かれています。粘着面に触れないように透明な硬いフィルムの片方（半円形）をはがしてください。（お薬を軽く2つ折りにするとはがしやすくなります。）

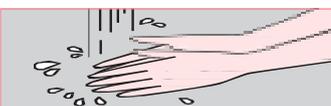
透明なフィルム （捨てる方）



- ・お薬（円形）の半分を下腹部に貼りつけ、もう片方のフィルムをはがしながら、全体を下腹部にしっかりと貼りつけてください。



- ・10秒間手のひらで全体を押さえてお薬のフチ部分もきちんと貼りつけてください。



- ・お薬を貼った後は、手を流水でよく洗ってください。

〔貼る時の注意点〕

- ・ベルトなどがあたる場所は避けて、下腹部の滑らかな部分に貼ってください。
- ・乳房には貼らないでください。
- ・下腹部以外の場所には貼らないでください。
- ・傷や湿疹、皮膚炎のある場所には貼らないでください。
- ・新しい薬に貼りかえるときは、別の場所に貼ってください。
- ・貼りつけた後にこの薬がはがれた場合、再び貼りつけるか、貼りなおせない場合は新しいものを使ってください。
- ・半分などに切って使わないでください。

●使用し忘れた場合の対応

決して2回分を一度に貼らないでください。気が付いたらすぐにこの薬1枚を下腹部に貼ってください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・外国において、卵胞ホルモン剤と黄体ホルモン剤（この薬が属するグループ）を併用した場合、その期間が長くなるにしたがって乳がんになる危険性が高くなるとの報告があります。したがって、この薬を使用する場合は、その使用の必要性及び注意すべき点等について医師から十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・定期的に乳房検診や婦人科検診（子宮のある人では子宮内膜細胞診および超音波検査による子宮内膜厚の測定を含む）が行われます。
- ・この薬を使用しはじめてから不正性器出血が起こることがあります。通常は使用を続けるうちになくなりますが、頻発したり長期間にわたって不正性器出血が続く場合があります。このような場合は医師に相談してください。
- ・この薬を使用しても症状が改善しない場合は、医師に相談してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することはできません。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
アナフィラキシー	全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸（どうき）、息苦しい
静脈血栓塞栓症 じょうみやくけっせんそくせんしょう	発熱、皮膚が青紫～暗紫色になる、手足の爪が青紫～暗紫色になる、唇が青紫色になる、下肢のはれ、下肢のむくみ、下肢の痛み
血栓性静脈炎 けっせんせいじょうみやくえん	発熱、皮膚が青紫～暗紫色になる、手足の爪が青紫～暗紫色になる、唇が青紫色になる、下肢のはれ、下肢のむくみ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	ふらつき、発熱
口や喉	喉のかゆみ、唇が青紫色になる
胸部	動悸、息苦しい
手・足	手足の爪が青紫～暗紫色になる、下肢のはれ、下肢のむくみ、下肢の痛み
皮膚	全身のかゆみ、じんま疹、皮膚が青紫～暗紫色になる

【この薬の形は？】

販売名	メノエイドコンビパッチ
形状	 <p>白色半透明の円形の経皮吸収型製剤</p>
直径	3 4 mm
識別コード	HP 3 2 2 0 T

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	エストラジオール 酢酸ノルエチステロン
添加剤	アクリル酸 2-エチルヘキシル・アクリル酸 2-ヒドロキシエチル・酢酸ビニル・メタクリル酸グリシジル共重合体、オレイン酸、ジプロピレングリコール、シリコン樹脂、ポビドン

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・凍結を避けて冷蔵庫など（2～8℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：久光製薬株式会社 (<https://www.hisamitsu.co.jp/>)

お客様相談室

T E L : 0120-133250

受付時間／9:00-17:50

(土日・祝日・会社休日を除く)